

施策名：世界に羽ばたく選手の育成

事業名	担当課・室名	ページ
チーム大分強化事業(おおいたシンボルスポーツ創出事業)	体育保健課	1 / 1

事務事業評価調書

(事業実施年度：平成29年度)

(評価実施年度：平成30年度)

別紙2-4

事業名	チーム大分強化事業 (おおいたシンボルスポーツ創出事業)		事業期間	平成21年度～平成 年度		政策区分	スポーツの振興
	総合評価	C		事業実施課(室)名	体育保健課	施策区分	世界に羽ばたく選手の育成
		継続・見直し			評価者	体育保健課長 井上 倫明	

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	大分国体での天皇杯獲得に貢献した指導者が世代交代の時期を迎え、次代を担う指導者による選手の育成・強化が求められている。2020東京オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ2019等の各種国際大会において、本県出身選手の活躍に期待が高まる中、選抜チーム・選手の効果的かつ多様な育成・強化が課題となっている。	事業の目的	国体の総合順位の引き上げや各種全国大会で活躍できる選手の強化など、本県のスポーツ振興や競技力の向上を図るため、強化指定選手や団体の強化合宿・遠征等を支援する。
-------	--	-------	---

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
①国体に向けた大分県選抜選手の強化 強化合宿・遠征等の各競技団体の強化計画に対する指導・助言の実施及び強化費の補助 (41競技団体)	①	93,204	総コスト	166,462	169,596	187,453
②シンボルスポーツの育成・強化 ターゲット競技(11競技)の強化、2019RWCに向けたラグビーフットボール競技の強化	②	13,906	事業費	106,462	109,596	127,453
③強化推進事業 本部委員会(2回)・強化委員会(1回)の開催、競技団体視察、大会視察・調査の実施	③	4,696	(うち一般財源)	65,349	58,327	71,747
④ジュニアアスリートの発掘・育成 有望ジュニア選手(30人)の選出、ジュニアアカデミーの実施(対象6競技団体)	④	4,194	人件費	60,000	60,000	60,000
	計	116,000	職員数(人)	6.00	6.00	6.00

活動指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
強化合宿・遠征回数(回)	目標値		500	500	500		80%	県外大会視察・調査回数(回)	目標値	18	18	18		4%	a
	実績値		479	448					実績値	11	18				
	達成率		95.8%	89.6%					達成率	61.1%	100.0%				
	目標値			36	30		12%	ジュニアアスリート選手の選出(人)	目標値		30	30		4%	
	実績値			31					実績値		30				
	達成率			86.1%					達成率		100.0%				

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	28年度	29年度	30年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
国民体育大会男女総合成績(位)	目標値		19	19	19		C	平成28年度と比較すると、国体の総合順位を大きく上げ、入賞競技数・優勝数・上位入賞数の増などの成果が得られた。
	実績値		38	25				
	達成率		32.1%	78.6%				

[4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度国体に向け、活躍が期待できる競技(種別)の重点強化 国体での入賞競技数の増、上位入賞数の増 	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> 事業内容や対象の選手を見直しながら、効果的な競技力向上対策を計画的に実施 大分県体育協会や各競技団体等と連携し、選手の競技力向上や指導者の資質向上を推進 				